

『先導枠』に応募する場合『普及枠』と組み合わせる場合を含む)に作成してください。

(様式4-2)

先導的な木造化の取組内容 概要 (A4・最大3枚)

プロジェクト名		
構造・防火面で先導性に優れた設計又は施工技術の導入、耐久性への配慮 【要件②-i】	技術的な工夫の内容と普及・波及効果	※募集要領の1.5②iの「評価委員会における評価にあたっての視点」を踏まえ、木造化に係る構造・防火面での設計・施工技術の工夫や当該設計・施工技術が他の事業者の参考となるなど普及性や応用可能性について、具体的内容を簡条書きで記載して下さい。 1. 2. 3.
	基準の合理化等を踏まえたチャレンジ	※募集要領の1.5②iの「評価委員会における評価にあたっての視点」を踏まえ、近年の建築基準法改正等により可能となった設計方法等の活用について、具体的内容を簡条書きで記載して下さい。 1. 2. 3.
	耐久性に関する配慮	※募集要領の1.5②iの「評価委員会における評価にあたっての視点」を踏まえ、建物の耐久性確保に関する普及性や応用可能性について、具体的内容を簡条書きで記載して下さい。 1. 2. 3.
木材利用に関する建築生産システムの先導性 【要件②-ii】		※募集要領の1.5②iiの「評価委員会における評価にあたっての視点」を踏まえ、具体的内容を簡条書きで記載して下さい。 1. 2. 3.
普及啓発に係る取組 【要件②-iii】	竣工後に提案内容を検証	※募集要領の1.5②iiiを踏まえ、提案された個々の先導的な技術を検証するタイミング、検証方法、誰が検証・公表するのかわについて、下線部分に具体的内容を記載して下さい。 <input type="checkbox"/> (検証内容)を(検証時期)に行い、取りまとめて(公表方法)にて公表する。
その他		※技術的根拠とした条文・規定類(法・政省令、告示、構造や材料等の大臣認定、防火検証法等)、任意評定、実験データ等を正確に記載して下さい。 例)新たに大臣認定を取得した耐火性能を有する木質系構造部材を使用、 全ての木材について森林認証材を使用(具体の認証制度名等についても記載)等